

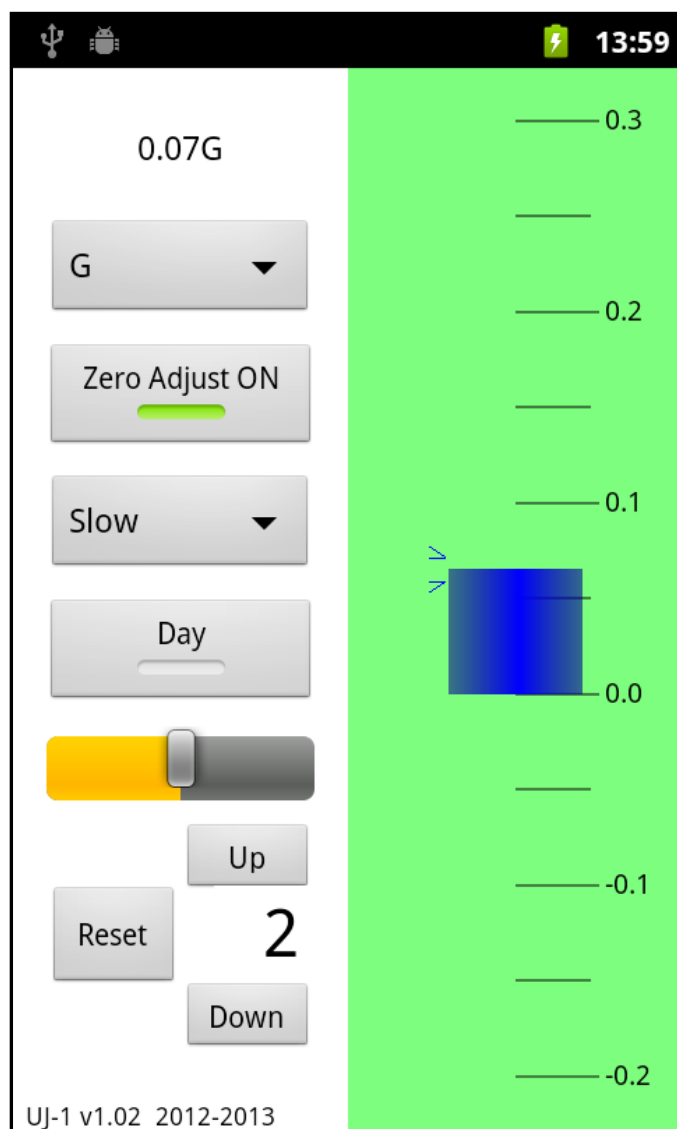
実車テストコース試験での必需品

車載用減速度計

Android モデル

「UJ-1」

取扱説明書



1. 車載用減速度計:UJ-1

実車走行試験においては、車両の減速度が一定となるブレーキ制動を行い、それに必要なペダル踏力、ブレーキ液圧を測定します。

そのため、ドライバーは減速度計を参考にして走行試験を行いません。

UJ-1車載用減速度計は、従来のU字管式減速度計に代わり、軽量・コンパクトな情報端末を使用した減速度計です。

2. 車載用減速度計:UJ-1の基本仕様

2.1 機器仕様

■SCALE: 加速度、減速度のスケール範囲を指定します。

加速度側のスケール 1~5m/s²又はG

減速度側のスケール -1~10m/s²又はG

■目標矢印位置調整: 画面にタッチして上下にスライド

画面矢印の外側を2タッチ／矢印の中間を1タッチ

加減速が目標値に入ると背景色がフラッシュしてお知らせします。

■ZeroAdjust: 速度値のゼロ点補正を行います。

■MoreSlow／Slow／Mid／Fast: 表示反応速度を4段階に切替ます。

■Night／Day: 背景を黒色／白色に切替でき、視認性が向上しました。

■目標値到達回数カウント機能 制動回数や加速回数をカウントします。

○減速度計は進行方向に向かいダッシュボードに垂直に設置します。

進行方向が本体の背面になります。

減速は赤色、加速は青色でバーグラフ表示を行います。

○バッテリー容量は 3750 mAh、稼働時間は使用状況により変動します。

2.2 製品構成

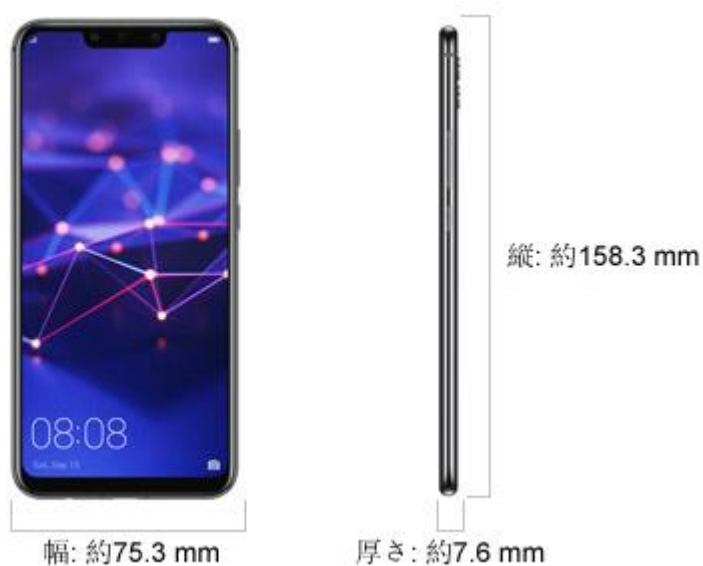
■情報端末本体 (ANDROID 端末, HUAWEI Mate20 Lite (減速度計アプリケーションインストール済み) 1式

付属USBケーブル (ACアダプタは添付品、車載フォルダは別売です)

■当取扱説明書 1部

2.3 外形寸法、重量

■本体外形寸法: 75.3(W) × 7.6(D) × 158.3(H)、重量: 172g



■ダッシュボード取付方法

・ダッシュボードに両面テープ、マジックテープ等を使用して取り付ける。



ダッシュボード

- ダッシュボードに取り付けるフォルダも販売されています。(サンワサプライ製他)
- 車載フォルダは別売品です。付属のUSBケーブルを使用してパソコンから充電を行なうことが可能です。
- シガレットライターから充電するアダプタも発売されております。

2.4 情報端末の概要と基本操作方法

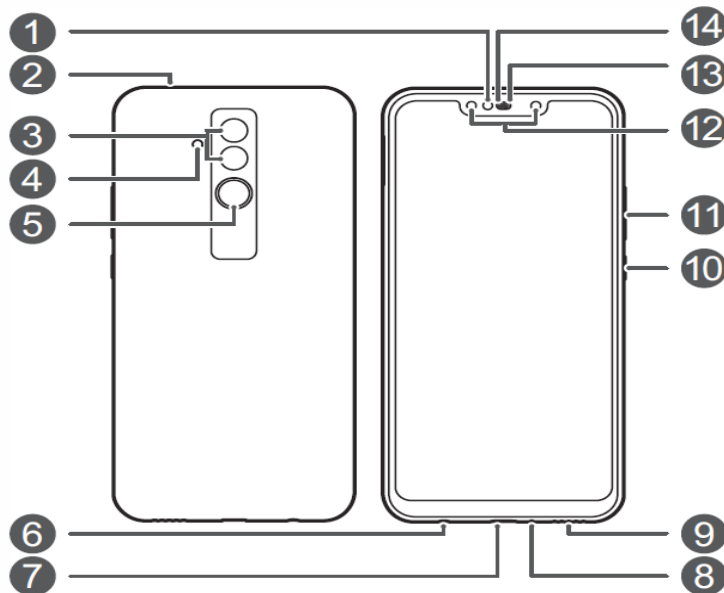
本体のボタンやジャック、その他の機能について説明します。

詳しくは情報端末付属の操作説明書をご覧ください。

各部の名称

各部の名称について説明します。

- 本機の電源を ON するには、画面が点灯するまで電源ボタンを長押しします。
- 本機の電源を OFF するには、電源ボタンを長押しし、(⏻) をタップします。
- 本機を再起動するには、電源ボタンを長押しし、☀️ をタップします。
- 本機を強制的に再起動するには、電源ボタンを 10 秒以上長押しします。



①	照度センサー	②	サブマイク
③	アウトカメラ	④	フラッシュ
⑤	指紋スキャナー	⑥	ヘッドセットジャック
⑦	USB-C ポート	⑧	メインマイク

⑨	スピーカー	⑩	電源ボタン
⑪	音量ボタン	⑫	フロントカメラ
⑬	ステータスインジケータ	⑭	受話口

3. 車載用減速度計:UJ-1の操作方法について

3.1 プログラム起動操作方法

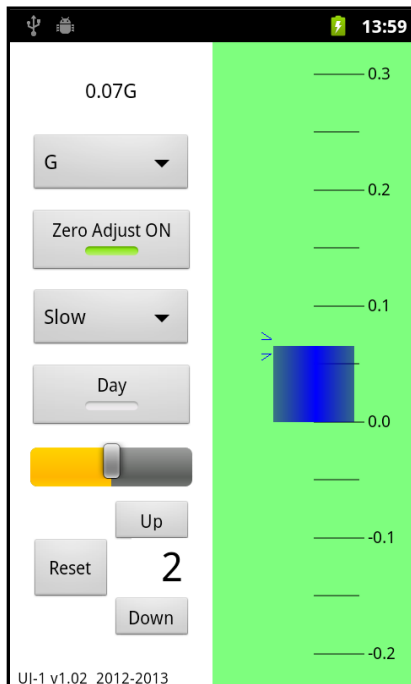
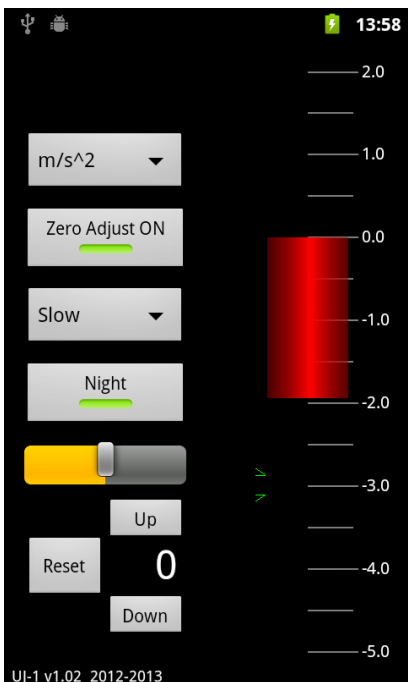
以下に車載用減速度計の基本操作方法を示します。

1. 情報端末の上部にあるスリープ／スリープ解除ボタンを押して電源を投入して下さい。
2. 画面下段に「ロック解除」のボタンが表示されますので、右方向にスライドし解除して下さい。
3. メイン画面が表示されますので、画面中央上部の「UJ-1」のアイコンをタップして下さい。



UJアイコン: アプリ
ケーション起動

4. 減速度計の画面が表示されます。プログラムを終了するには下部のホームボタンを押して。下さい



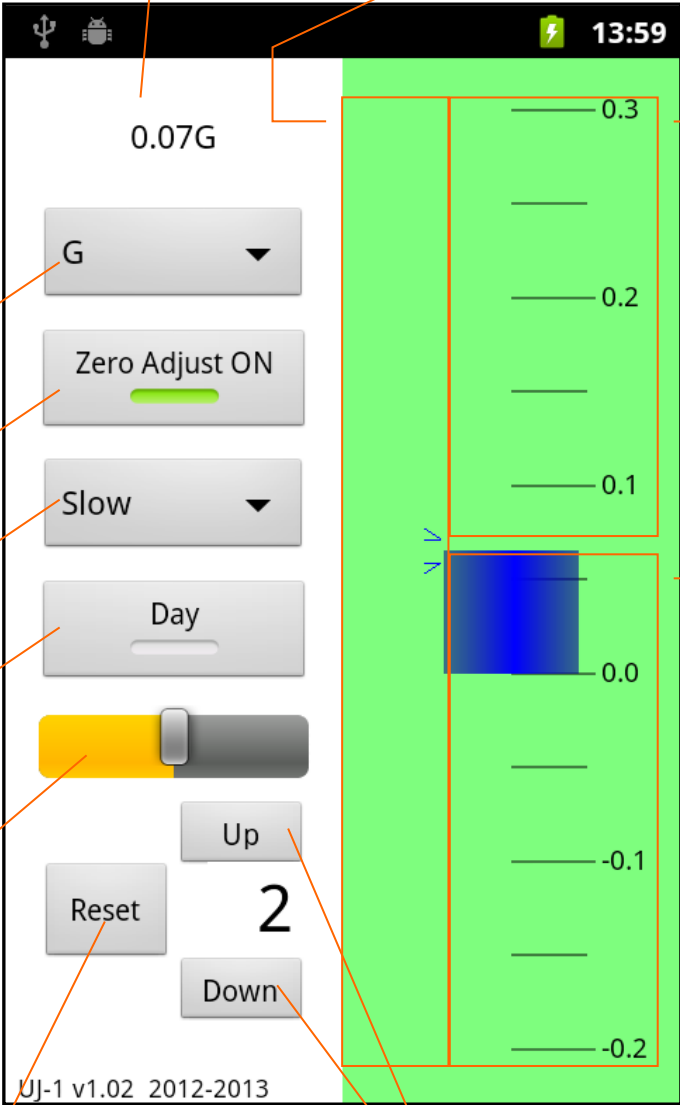
5. スリープ／スリープ解除ボタンを長押しして、電源をオフします。

3.2 減速度計操作方法

以下に車載用減速度計の画面操作方法を示します。

この部分をタッチすると数値表示します。

目標矢印位置調整:
タッチして上下スライド 加減速が目標値に入ると背景色がフラッシュします。
矢印の外側を2タッチ/矢印の中間を1タッチ可能です。



0.07G

G

Zero Adjust ON

Slow

Day

Up

Reset

2

Down

UJ-1 v1.02 2012-2013

加速度側のスケール 1~5m/s²
又はGをタッチして上下スライドして下さい。

減速度側のスケール -1~-10m/s²
又はGをタッチして上下スライドして下さい。

スケール表示を切り替えます。

ゼロ点補正を行ないます。

表示反応速度を切替します。

背景色を夜用: 黒色 (B) / 昼用: 白色 (W) に切替ます。

目標値到達後カウントアップのディレイタイムを指定します。

カウンタをゼロにします。

カウンタを増減します。

3.3 ご使用上の注意点

■ 車載でご使用になる際に、危険ですので走行中は本体の操作を行なわないで下さい。

■ バッテリー容量は 3750 mAh、稼動時間は使用状況により変動します。

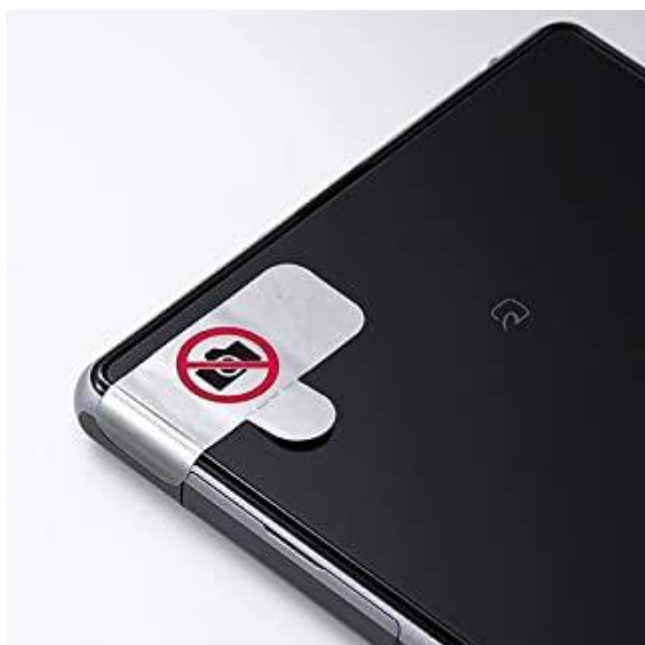
別途充電用の機器等をご用意下さい。

■ セキュリティ対策について：

当製品の本体は汎用の ANDROID 端末です。(HUAWEI Mate20Lite)

内蔵カメラ（表面・裏面）及び、SIMM スロットを使用できなくすることはできません。

セキュリティ対策には、市販のカメラ撮影禁止シール(サワダ イク外製他)をご使用ください。



■本文中で使用されている会社名及び商品は、各社の登録商標・商標です。

情報端末の機器説明、機能説明の内容はメーカーの資料より抜粋しております。

●当社は、計測・制御に関する各種ソフトウェアの開発を致します。下記宛お問い合わせ下さい。

●当、取扱説明書記載の内容は、予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。

(2020年1月現在:V1.02)

開発元



株式会社ハビリス

システム営業部

〒108-0014 東京都港区 4-7-1 西山ビル

TEL.03-3769-6291(代) FAX.03-3769-6285

ホームページアドレス <http://www.habilis.co.jp/>

SpectraView 専用メールアドレス sv@habilis.co.jp

お問い合わせは